

## 広島がん高精度放射線治療センター（HIPRAC）の運営状況について

### 1 要旨・目的

広島がん高精度放射線治療センターにおける令和2年度の運営状況について報告する。

なお、収益的収支については、事業全体の財務状況を明らかにするため、公営企業会計の手法により試算している。

### 2 現状・背景

令和2年度の新規患者数は610人で目標達成率は98.7%となった。令和元年度との比較では、76人の減少（△11.1%）となっており、新型コロナウイルス感染症の影響による、紹介元医療機関の患者数減少が要因と考えられる。

高精度放射線治療患者の割合は上昇しており、高度で効果的な放射線治療の提供に貢献している。

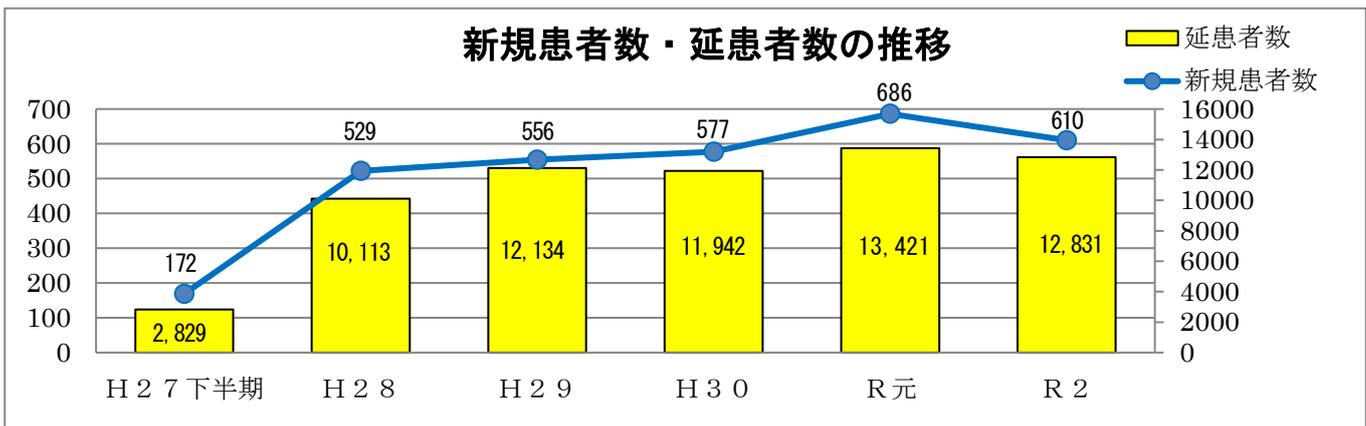
### 3 概要

#### (1) 対象者（患者数）

区 分	R元 上半期	R元 下半期	R元計(A)	R2 上半期	R2 下半期	R2計(B)	R2とR元 の差(B-A)
新規患者数	327人	359人	686人	318人	292人	610人	△76人
高精度 IMRT 定位	138人	156人	294人	131人	143人	274人	△20人
	46人	49人	95人	47人	47人	94人	△1人
	3D-CRT	143人	154人	297人	140人	102人	△24人
うち4病院 <sup>※1</sup>	178人	213人	391人	179人	169人	348人	△43人
うち4病院以外	153人	142人	295人	139人	123人	262人	△33人
当初計画 <sup>※2</sup>	318人	300人	618人	310人	308人	618人	—
達成率	102.8%	119.7%	110.0%	102.6%	94.8%	98.7%	—

※1 広島市内4基幹病院（広島大学病院、県立広島病院、広島市立広島市民病院、広島赤十字・原爆病院）

※2 令和元年度から治療装置を5台とする計画だったが、現状の3台体制として示している。



#### (2) 実施内容（運営状況）

##### ア 運営収支（医業収支のうち減価償却費を除く）

運営収支は、78,287千円の黒字となっている。令和元年度との比較では、コロナ禍による患者数減少に伴い黒字額が減少しているが、平成30年度との比較では上回っており、収支は改善傾向にある。

区分	収入(A)	支出(B)	差(A-B)
H27決算	98,438千円	144,432千円	△45,994千円
H28決算	376,791千円	391,534千円	△14,743千円
H29決算	464,425千円	452,454千円	11,971千円
H30決算	460,867千円	436,646千円	24,221千円
R元決算	532,327千円	440,901千円	91,426千円
R2決算	520,008千円	441,721千円	78,287千円

イ 収益的収支の状況

(単位：千円)

区 分		R元年度(A)	R2年度(B)	(B)－(A)
収 益	医業収益	531,552	519,197	△12,355
	うち外来収益	523,550	510,085	△13,465
	うちその他医業収益	8,002	9,112	1,110
	医業外収益	268,274	274,708	6,434
	収益計	799,826	793,906	△5,920
費 用	医業費用	842,943	841,574	△1,369
	うち給与費	232,804	236,261	3,457
	うち材料費	8,538	8,330	△208
	うち経費	181,625	177,590	△4,035
	うち減価償却費	419,976	419,393	△583
	医業外費用	60,171	60,720	549
	費用計	903,114	902,294	△820
経常収支		△103,288	△108,388	△5,100

ウ 診療報酬収入

収益（診療報酬請求）は、510,085千円で、当初計画の69.4%であり、令和元年度との比較では、13,465千円の減（△2.6%）であった。

区 分	R元 上半期	R元 下半期	R元計(A)	R2 上半期	R2 下半期	R2計(B)	R2とR元 の差(B-A)
診療報酬収入(千円)	241,858	281,692	523,550	263,488	246,597	510,085	△13,465
1日当たり収入(千円)	1,934	2,308	2,121	2,125	2,002	2,063	△58
1日治療患者	49.7人	59.1人	54.4人	55.0人	48.8人	51.9人	△2.5人
1人治療単価	38,921円	39,086円	39,010円	38,640円	41,017円	39,754円	+744円
当初計画(千円)	378,073	356,901	734,974	368,975	365,999	734,974	—
達成率	64.0%	78.9%	71.2%	71.4%	67.4%	69.4%	—

エ 高精度放射線治療患者の占める割合と単価

高精度割合（延べ治療患者数ベース）は、67.3%で、令和元年度との比較では、1.9ポイント上昇している。

治療方法	R元 上半期	R元 下半期	R元計(A)	R2 上半期	R2 下半期	R2計(B)	R2とR元 の差(B-A)
高精度治療	64.5% @43,584円	66.1% @43,537円	65.4% @43,558円	63.5% @45,521円	71.6% @45,968円	67.3% @45,744円	+1.9ポイント +2,186円
IMRT	61.6% @38,442円	63.7% @38,779円	62.7% @38,625円	60.9% @40,110円	68.7% @40,177円	64.6% @40,143円	+1.9ポイント +1,518円
定位	2.9% @153,554円	2.4% @170,564円	2.6% @161,889円	2.6% @174,666円	2.9% @183,458円	2.7% @179,062円	+0.1ポイント +17,173円
3D-CRT	35.5% @25,525円	33.9% @25,632円	34.6% @25,581円	36.5% @26,420円	28.4% @28,325円	32.7% @27,194円	△1.9ポイント +1,613円

(3) スケジュール

—

(4) 予算

183,835千円（単県）

4 その他

公営企業会計の手法による財務状況の試算は、別紙（参考）のとおり。

## 令和2年度広島がん高精度放射線治療センターの財務状況（病院会計準則による試算）

## 1 趣旨

広島がん高精度放射線治療センターの整備及び運営は、一般会計等により経理しているが、事業全体の状況を見るため、令和2年度決算見込（整備費は平成27年度以前のものを含む）を公営企業会計（病院会計）の手法により試算した。

- 公営企業会計では、減価償却費等の一般会計においては実際に支出を伴わない経費を含む。
- 建物等の整備に係る費用には、平成23年度から平成27年9月30日までのものを含む。
- 損益計算書及び貸借対照表は、消費税抜きの金額である。（損益計算書で消費税は雑損失で計上。）
- 指定管理者が利用料金（診療報酬）で賄った経費を医業費用に振り分けて計上している。
- 各項目を千円単位に四捨五入して記載しているため、合計が各項目の計と一致しない場合がある。

## 2 損益計算書（令和2年4月1日から令和3年3月31日まで（単位：千円））

科 目		R 元	R 2	差	備 考
医業 収益	外来収益	523,550	510,085	△13,465	
	その他医業収益	8,002	9,112	1,110	文書料, 委託料（政策的経費）等
	計	531,552	519,197	△12,355	
医業 費用	給与費	232,804	236,261	3,457	給与, 賞与等
	材料費	8,538	8,330	△208	医薬品, 診療材料
	経費	24,456	23,030	△1,426	消耗品, 光熱水費等
	委託費	150,271	152,058	1,787	医事, 清掃, 保守委託等
	減価償却費	419,976	419,393	△583	
	修繕費	4,653	1,805	△2,848	
	研究研修費	2,245	696	△1,549	研修参加費等
計	842,943	841,574	△1,369		
<b>医業収支</b>		<b>△311,391</b>	<b>△322,377</b>	<b>△10,986</b>	
医業外 収益	長期前受金戻入	232,715	232,715	0	再生基金（医療機器）等
	その他医業外収益	35,559	41,993	6,434	建物等償還金県費（利子・元金）
	雑収入	0	0	0	
	計	268,274	274,708	6,434	
医業外 費用	支払利息	12,118	11,547	△571	土地取得, 建物整備
	長期前払消費税償却	29,531	29,778	247	資産取得に係る消費税
	雑損失	18,522	19,394	872	消費税
	計	60,171	60,720	549	
<b>医業外収支</b>		<b>208,103</b>	<b>213,989</b>	<b>5,886</b>	
<b>経常収支（当年度純利益）</b>		<b>△103,288</b>	<b>△108,388</b>	<b>△5,100</b>	

### 3 貸借対照表（令和3年3月31日現在（単位：千円））

#### （1）資産の部

科 目		R 元	R 2	差	備 考
固定資産	土地	1,115,025	1,115,025	0	
	建物	1,899,798	1,899,798	0	
	器械備品	2,529,173	2,556,348	27,175	
	減価償却累計額	△1,886,336	△2,305,730	△419,394	建物, 器械備品
	長期前払消費税	184,459	154,681	△29,778	建物, 器械備品
	計	3,842,119	3,420,123	△421,996	
流動資産	現金・預金	14,328	18,980	4,652	
	貯蔵品	1,420	1,420	0	診療材料, 消耗品等
	計	15,748	20,400	4,652	
資産合計		3,857,867	3,440,523	△417,344	

#### （2）負債の部

科 目		R 元	R 2	差	備 考
固定負債	企業債	3,078,604	2,808,508	△270,096	病院事業債
	退職給付引当金	13,914	18,588	4,674	
	長期借入金	60,736	60,736	0	累積一般財源補てん（運営費）
	他会計長期借入金	452,573	605,756	153,183	累積一般財源補てん（起債償還）
	計	3,605,827	3,493,589	△112,238	
流動負債	短期借入金	0	0	0	一般財源補てん（運営費）
	他会計短期借入金	153,184	189,203	36,019	一般財源補てん（起債償還）
	預り金	415	392	△23	従業員預り金
	計	153,599	189,595	35,996	
繰延収益	長期前受金	1,581,788	1,581,788	0	再生基金（医療機器）
	長期前受金収益化累計額	△1,047,648	△1,280,363	△232,715	基金の収益化累計額
	計	534,140	301,425	△232,715	
負債合計		4,293,566	3,984,609	△308,957	

#### （3）資本の部

科 目		R 元	R 2	差	備 考
資本金	資本金	155,087	155,087	0	土地一般財源, 基金（土地）等
	計	155,087	155,087	0	
剰余金	負担金	267,600	267,600	0	広島市負担金（土地）
	当年度純利益	△103,288	△108,388	△5,100	
	計	164,312	159,212	△5,100	
前年度繰越欠損金		△755,098	△858,385	△103,287	
資本合計		△435,698	△544,086	△108,388	

資産（負債＋資本）合計		3,857,868	3,440,523	△417,345	
-------------	--	-----------	-----------	----------	--

4 キャッシュフロー計算書（令和2年4月1日から令和3年3月31日まで（単位：千円））

(1) 業務活動によるキャッシュフロー

区 分	R 元	R 2	差	備 考
当年度純利益	△103,288	△108,388	△5,100	
減価償却費	419,976	419,393	△583	
退職給付引当金の増減額（△は減少）	3,265	4,674	1,409	
長期前受金戻入額	△232,715	△232,715	0	再生基金（医療機器）
支払利息	12,118	11,547	△571	
長期前払消費税償却	29,531	29,778	247	
預り金の増減額（△は減少）	△1,354	△23	1,331	
小 計	127,533	124,266	△3,267	
利息の支払額	△12,118	△11,547	571	
業務活動によるキャッシュフロー	115,415	112,719	△2,696	

(2) 投資活動によるキャッシュフロー

区 分	R 元	R 2	差	備 考
有形固定資産の取得による支出	0	△27,175	△27,175	器械備品取得
投資活動によるキャッシュフロー	0	△27,175	△27,175	

(3) 財務活動によるキャッシュフロー

区 分	R 元	R 2	差	備 考
短期借入れによる収入	0	0	0	一般財源補てん（運営費）
他会計短期借入れによる収入	153,184	189,203	36,019	一般財源補てん（起債償還）
起債による収入	0	26,400	26,400	医療機器
起債の償還による支出	△266,688	△296,496	△29,808	機器, 建物, 土地（元金部分）
財務活動によるキャッシュフロー	△113,504	△80,893	32,611	

資金増加額	1,911	4,651	2,740	
資金期首残高	12,417	14,328	1,911	
資金期末残高	14,328	18,980	4,652	